
未来へ

夢咲白懂

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

未来へ

【Nコード】

N9800M

【作者名】

夢咲白憧

【あらすじ】

先が見えなくてもこの先には道がある。

独りでいることが
当たり前だと
そお思ってた
ずっと独りだったから

目の前が暗くて
周りなんかみえなくて
誰かを信じることも
自分を愛してあげること

全てが不器用で
有るようで
独りが寂しいと
思っただのは
自分が独りだと
気づいたから

不器用で臆病で
そんなボクだけど
側に居させて
ただ底にいるだけで
いいから
ただ触れていたい

寂しいことを
言えなくて

自分の中で
閉じ込もっていた
自分の姿

不器用だから

自分を出すことが

できなくて

人の目ばかりかみてるから
何も出来ないままにいる
いつまでも情けない

そんな自分がいる

そんな自分を知っている

怯えてたって

なにも変わらないって

そんなのとつくに

気づいてた

さらけ出そう

自分の全て

ちよつとづつでいいから

そしたらきつと

何かは変わるから…

悩みを抱えてるのが

自分だけじゃないと

気づいたとき

気持ちが少し軽くなった

顔を上げて

前をみて

空を見上げて

もつと遠くをみつめて
ゆっくりゆっくりゆっくり少しづつでいいんだ
前みて歩きだそう
明日へ
ボクらの未来へと…

（後書き）

詩は初投稿です。

この時私は一つ上の先輩に慰められて
そう（上記なようなものを）感じました。
今でもその先輩には感謝していますvv

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9800m/>

未来へ

2010年10月12日02時39分発行